

ご心配なことがございましたら、どうぞお気軽にご相談ください

予約センター

消化器外科公式サイト・SNS

☎ 06-6683-9416

受付時間：平日 8:30~17:00
土曜 8:30~15:00

<https://minamosaka.or.jp/dep-div/ds/>



消化器外科



外科コラム



LINE



Instagram

消化器外科・内視鏡外科

安心して受けられる手術を、地域の皆さまへ

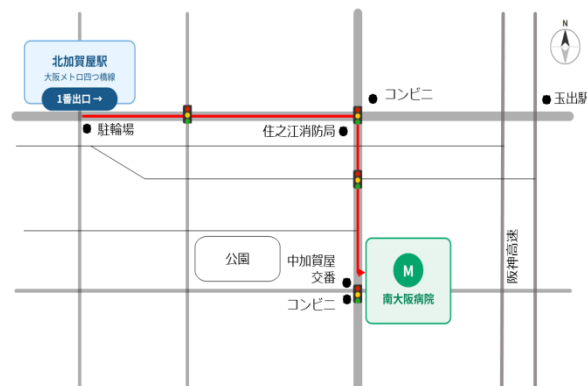
? こんなお悩みはありませんか？

- ・食後に胸焼け・逆流感がある
- ・飲み込みにくさが続いている
- ・食道裂孔ヘルニアと言われた
- ・健診で消化器の異常を指摘された
- ・他院で治療が難しいと言われた
- ・専門医に相談したい

アクセスマップ

■ 徒歩約5分

北加賀屋駅1番出口を出て、東(玉出方向)へ直進。
二つ目の信号(住之江消防署加賀屋出張所角)を右折。
中加賀屋交番の正面が南大阪病院です。



社会医療法人景岳会 南大阪病院

〒559-0012

大阪市住之江区東加賀屋1-18-18

TEL: 06-6685-0221(代表)

<https://minamosaka.or.jp/>



Da Vinci Xi



副院長・外科統括部長
ロボット手術センター長
竹村 雅至医師

全国から信頼される食道外科専門医

竹村雅至先生は、食道がん・食道裂孔ヘルニア・食道アカラシアなど上部消化管疾患の高難度手術を専門とする外科医です。

2017年の着任以来、全国から紹介患者さんを受け入れ、院内がん登録の食道がん患者数も着実に増加。食道裂孔ヘルニア手術では日本トップクラスの実績を誇ります。※1

当院は日本食道学会・日本胃癌学会の認定施設として、高度な医療体制を整え、一人ひとりの患者さんに丁寧に向き合うことを大切にしています。

竹村雅至先生のご紹介

専門分野

消化器外科・内視鏡外科・食道外科・胃外科

減量・糖尿病外科



診療の特色 ～体と心にやさしい外科治療を目指して～

01



ロボット支援手術

DaVinci Xiを用いた最先端のロボット支援手術を実施。体への負担を最小限に抑え、早期回復を実現します。

02



日本一の手術実績

食道裂孔ヘルニア手術は、5年連続日本最多(2019～2023年)。※1
全国から患者さんが紹介されています。

03



難易度の高い症例にも対応

他院で難しいとされた症例も積極的に受け入れ、2023年から日本食道学会・日本胃癌学会の認定施設として高度な医療を提供します。

04



早期回復を重視

2024年の腹腔鏡下手術割合は85.3%。低侵襲手術を中心に、患者さんのQOL向上と早期社会復帰を重視した治療を行っています。



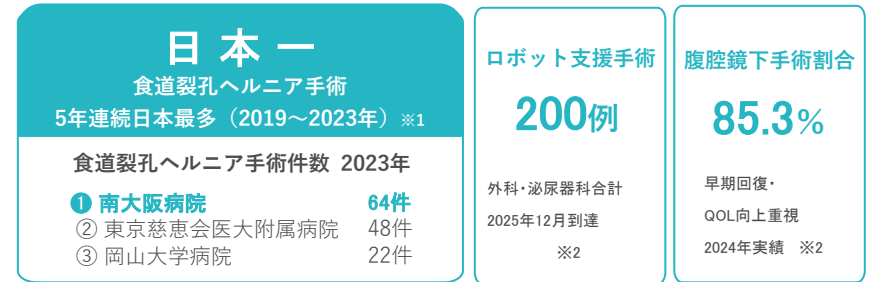
地域の患者さんに、より安全で負担の少ない手術を届けていきたい。
— Dr.TAKEMURA

詳しい内容は、外科コラムでもご紹介しています。ぜひご覧ください。

主な資格

- ・日本外科学会(指導医・専門医)
- ・日本消化器外科学会(指導医・専門医)
- ・日本胸部外科学会(指導医・専門医)
- ・日本臨床外科学会
- ・日本腹部救急医学会
(腹部救急教育医・腹部救急認定医)
- ・日本消化器内視鏡学会(指導医・専門医)
- ・日本癌治療学会
- ・日本消化管学会(胃腸科専門医)
- ・日本食道学会(食道科認定医・食道外科専門医)
- ・日本内視鏡外科学会(内視鏡外科技術認定医)
- ・日本外科感染症学会(ICD)
- ・Da Vinci Console Surgeon
- ・日本内視鏡外科学会ロボット支援手術プロクター
[消化器・一般外科(大腸)]

数字で見る当院の実績



主な対応疾患

- ・食道がん
- ・食道裂孔ヘルニア
- ・逆流性食道炎
- ・食道アカラシア
- ・胃がん
- ・大腸がん
- ・鼠径ヘルニア
- ・痔核・痔瘻手術
- ・高度肥満症
(減量・代謝改善)
- ・救急外科
(24時間対応)

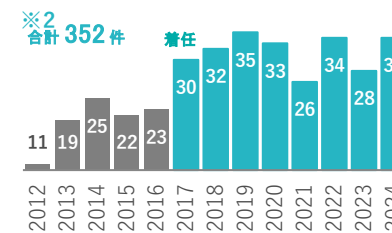


ロボット手術センター

2025年4月開設。住之江区・西成区で唯一のロボット支援手術施設。消化器外科・泌尿器科が連携し、地域の患者さんに最先端手術を提供しています。



食道がん 院内がん登録件数



食道裂孔ヘルニア手術件数 ※2

